

17j アプリケーションテスト 実践トレーニング

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	出島交流会館(住所:〒850-0862 長崎市出島町2-11)
・講師	富士通トレーニングメディア(FLM)講師: 谷川 直仁
・開催月日	2023年12月7日(木)・8日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・2日間(14時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

・結合テスト、総合テストを担当する方。

3. カリキュラムの概要

システムに求められる品質を保証するために、確実に効果的なテストの方法を学習します。結合テスト、総合テストを中心にテスト項目抽出のポイントや妥当性の判断について講義と演習によって学習します。

4. カリキュラムの詳細

2日間(14時間)

	科目	時間	科目の内容
12月7日	アプリケーションテストの概要	1.5	1.1 テストとは 1.2 品質問題とその影響 1.3 開発現場の課題 1.4 システム開発体系 1.5 システム開発体制 1.6 テスト工程の位置づけ 1.7 V字モデルとW字モデル
	テスト計画	0.5	2.1 テスト作業の流れ 2.2 テスト計画とは 2.3 テスト計画書作成のタイミング 2.4 全体テスト計画の立案
	結合テスト	5.0	3.1 結合テスト 3.2 システムの階層構造 3.3 結合テストの種類 3.4 作業と役割分担 3.5 結合テストの計画・準備 【演習】 画面遷移図 結合テスト(テスト項目のデシジョンテーブル) 結合テスト仕様書兼成績書(単体テスト) 3.6 結合テストの実施 3.7 結合テストの評価 【演習】 レビュー結果記録表 結合テスト仕様書兼成績書 (サブシステム間連携・他システム連携)

	科目	時間	科目の内容
12月8日	結合テスト(前日の続き)	0.5	3.1 結合テスト 3.2 システムの階層構造 3.3 結合テストの種類 3.4 作業と役割分担 3.5 結合テストの計画・準備 【演習】 画面遷移図 結合テスト(テスト項目のデシジョンテーブル) 結合テスト仕様書兼成績書(単体テスト) 3.6 結合テストの実施 3.7 結合テストの評価 【演習】 レビュー結果記録表 結合テスト仕様書兼成績書 (サブシステム間連携・他システム連携)
	総合テスト	2.0	4.1 総合テスト 4.2 総合テストの種類 4.3 作業と役割分担 4.4 総合テストの計画 4.5 総合テストの準備 4.6 総合テストの実施・評価
	演習	4.5	デシジョンテーブル、総合テスト仕様書兼成績書 総合テスト仕様書兼成績書(性能・負荷) 総合テスト仕様書兼成績(セキュリティ)
	計	14.0Hr	

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

5. 使用教材

アプリケーションテスト 実践トレーニング

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

- ①テスト項目抽出の妥当性を判断できる。
- ②テスト仕様書をもとに効果的にテストを実施できる。
- ③テストの実施結果をもとに品質の評価ができる。

7. レベル

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名